

団体名(施設名)	鮎立児童館
----------	-------

事業内容(タイトル)	わくわくドキドキ 岩手の大自然を楽しもう！ ～ 神秘的な幽玄道・狛鼻溪の舟下り体験～					
開催日時	平成27年9月5日					
開催場所	東山町 幽玄道・狛鼻溪					
参加者数	子ども	17人	大人	3人	スタッフ・協力者	2人
実施したことや 当日の様子 (です・ます調でご記入 ください)	<p>子どもたちと岩手県の幽玄道と狛鼻溪に行ってきました。</p> <p>幽玄道では、3億5千万年前に浅い海底だった鍾乳洞の中に入り、石灰岩の中にウミユリや三葉虫、フズリナなどの珍しい化石を見つけたり、エメラルドブルーの地底湖に癒やされたり、鍾乳石で自然に出来た観音様や狛犬などに手を合わせ、驚きや発見に胸を躍らせていました。</p> <p>狛鼻溪では砂鉄川を船頭さんの語りや歌とともに舟下り体験してきました。約2kmの渓谷で、両岸に約100mの断崖と緑に囲まれ、魚やカモ、鯉などに餌やりをしながら、ゆったりと自然を満喫してきました。</p> <p>帰りは、みんな満喫した様子で、感想を語り合いながらバスに乗って帰って来ました。</p>					

子どもたちや利用者の声	<ul style="list-style-type: none"> ・もう1回お家の人と来てみたい！ ・凄い化石や鍾乳石が見られて嬉しかった。 ・舟下りで、お友達と一緒に魚に餌をやれてとても楽しかった。 ・なかなか行けない状況なので、良い経験をさせてもらいたいありがとうございます。(保護者)
児童館の担当者の感想	<p>唐桑地区は震災後、小学校3校全ての学校の今年度の新入生数が、初めて1桁になりました。中学校が統合されて1校のみになるなど、人口の減少が顕著に出てきている状況です。大人だけではなく子ども達自身も気になっている様子が時々見られています。</p> <p>今回の支援活動によって、大自然の中で驚きや発見など様々な感情を友達と感じ合う体験や、子ども達の生き生きとした表情を見ることが出来ました。</p> <p>帰宅後も親子で出来事を語り合ったり出かけたりするなど、親子の時間をつくるきっかけづくりにつながったようにも思います。</p> <p>これからも、幼少期の楽しい思い出によって、ふるさとや友達を大切に思う気持ちを育んだり、被災地でもたくましく生きる力づくりの手助けをして行きたいと思えます。</p>
募金して下さった全国の皆さまへのメッセージ	<p>この度は、たくさんのご支援を本当にありがとうございました。</p> <p>継続してご支援をいただき、感謝の気持ちでいっぱいです。</p> <p>市内の復旧・復興が進んでいますが、心の復興も大切に頑張っていきたいと思えます。</p>